

平成 26 年 10 月 29 日

上越市長 村山秀幸様

高田区地域協議会  
会長 西山要耕

防犯灯のLED化の推進について（意見書）

上越市地域自治区の設置に関する条例第7条第1項の規定に基づき、高田区の「防犯灯のLED化の推進について」に関して自主的に審議した結果、下記のとおり提出いたします。

記

高田区地域協議会では、高田区における防犯灯のLED化の推進について協議を重ねてまいりました。

防犯灯のLED化は、省エネ、長寿命化によるランニングコストの低減につながります。このことは、市が負担している電気料金の大幅な低減となり、また、管理する町内会にとってはメンテナンスの軽減につながり、双方にメリットがあります。

一方、その推進には機器が高額で、特に高田区の町内には多くの防犯灯があり、LED化の取組みは各町内会にとって限られた財源を一層圧迫することになります。

先般、中郷区地域協議会から「防犯灯のLED化推進のための補助金制度創設」に係る意見書が提出され、市が来年度の予算編成に向けて検討する考えを示されました。

当地域協議会としても電気料金は市の負担とし、補助制度については来年度予算で実現されるよう強く期待するものであります。